



教育の樹



平成 28 年 3 月 18 日 金曜日
平成 27 年度 3 月号 (88 号)
東京都教職員研修センター
企画部 企画課

巻頭言

平成 27 年度も、締めくくりの 3 月となりました。読者の皆様にとってどのような 1 年間だったでしょうか。

昨年、11 月 24 日、「東京都教育施策大綱」を舛添知事が策定・公表いたしました。

教育施策大綱は、昨年 4 月の「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部改正により、知事が、東京都の実情に応じ、教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策を定めるものです。

今回公表された、教育施策大綱には、「社会的自立を促す教育の推進」、「世界で活躍できる人材の育成」、「不登校・中途退学対策」など、7 つの重点事項が掲げられています。こうした教育の成否は、子供たちの教育に直接携わる教員の指導力にかかっており、日常における教科等の研修や研究を通して、教員が自らの資質・能力の向上を図ることは、極めて重要です。

そのため、東京都教職員研修センターでは、初任者研修や十年経験者研修の法定研修に加え、教科指導や教育課題に関わる専門性を向上させる研修を行っています。また、教職経験年数 4 年目以降の教員約 1,000 人を対象として東京教師道場を実施し、年間 1,700 回以上の授業研究を通して指導力の向上を図っています。

今後、当センターでは、平成 28 年度に向けて、教職員の資質・能力の向上を図るための様々な研修・研究事業等を計画し、準備を進めていきます。学び続ける教員を支援し、東京都の子供たちの学びが一層充実するように、研修・研究事業を充実してまいりますので、今後とも、御理解・御支援のほどよろしくお願いいたします。

東京都教職員研修センター研修部長
安間 英潮

今号の記事

今号では、東京都教職員研修センターにおける取組のうち、以下の内容を取り上げて紹介します。

①事業説明

- ・企画部企画課の取組
- ・研修部教育開発課の取組

②平成 28 年度研修案内の配布について

③教科等・教育課題研修について

④東京都教職員研修センター教育課題研究

- ・平成 27 年度教育課題研究の概要
- ・平成 27 年度教育課題研究発表会

⑤平成 27 年度東京都教員研究生カリキュラム開発研究発表会の報告

また、授業研究ヘルプデスクのリーフレットを掲載しています。ぜひ御活用ください。